

2020年9月3日

富士フィルムグループの富士ゼロックスが 米リップコード社とDXを牽引するサービス会社 「富士フィルムリップコード」設立で合意

企業の紙文化からの脱却・社会のDX推進に貢献

富士フィルムグループの富士ゼロックス株式会社(本社:東京都、社長:玉井 光一)は、[米リップコード社](#)(本社:米国カリフォルニア州、CEO:アレックス・フィールディング氏)と、企業のデジタルトランスフォーメーション(DX)を牽引するサービス会社「富士フィルムリップコード」を設立することで合意いたしました。9月中に日本で営業を開始いたします。2020年代半ばに売上300億円以上を目指し、アジア地域にも事業を展開いたします。

富士フィルムリップコードは、当社が国内外で帳票や証憑などの文書を電子化し、業務プロセス全般を効率化するビジネス・プロセス・アウトソーシング(BPO)サービスにより培ったノウハウと、米リップコード社が持つ、書類をロボティクス技術とAI(人工知能)を使って高速で電子化する技術を融合します。

そしてこれまで膨大な時間を要していた大量の帳票や証憑、契約書といった書類の電子化の大幅な時間短縮を実現します。加えて、たとえば電子署名や請求書処理などの定型業務に特化した富士ゼロックスのソリューションサービスとの連携により、業務プロセスを変革し、企業のデジタルトランスフォーメーションを加速します。

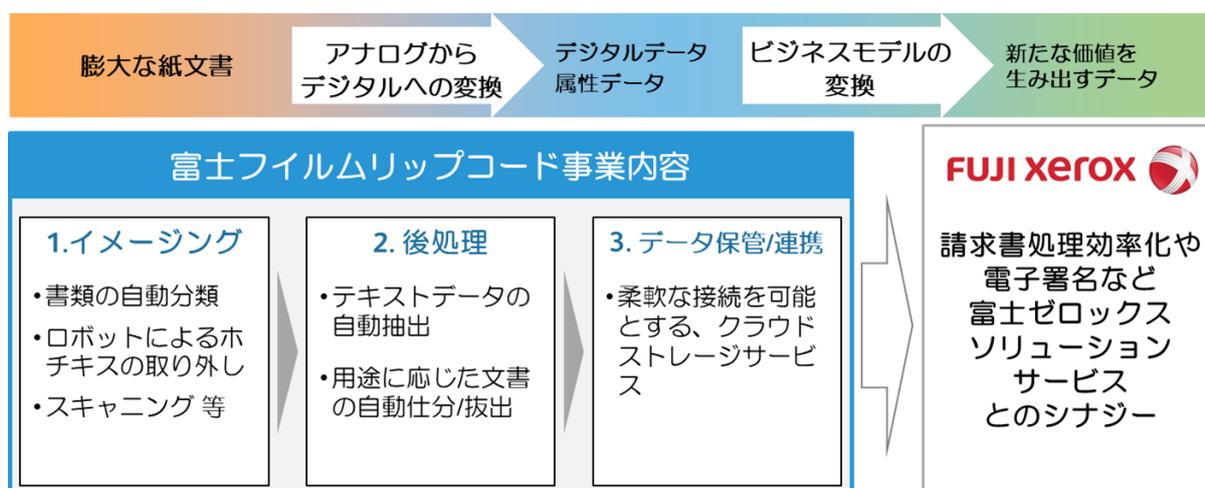
富士フィルムリップコードが提供するサービスの流れは次の通りです。

- ① 米リップコード社のロボティクス技術搭載装置を活用し、銀行や保険、行政、エネルギー関連企業等が大量に保管している紙の書類を高速かつ自動的にイメージデータ化
- ② イメージデータ化した文書を保管・検索・活用しやすいよう文字認識(OCR)技術などを使って、タイトルなどの属性データをAIが自動でタグ付けし分類
- ③ データ化した情報をクラウド上で管理することで、テレワークなどにおけるデータ利活用を促進し、業務効率化や働き方改革に貢献

◇サービスの活用例

- 金融：預金口座開設時に記入された大量の手書き申込書を電子化し、検索性を高めることで、支店窓口業務の効率化や顧客へのサービス提供の迅速化につながり顧客満足度向上にも貢献。
- 保険：保険請求の査定業務で、被保険者から送付された保険請求書をデジタル化することで、どこからでも書類確認および査定業務が行えるテレワーク化に貢献。

さらに本サービスを活用して生成されたデータは、当社の請求書処理効率化・電子署名などのソリューションとのAPI(Application Programming Interface)連携することにより、企業のDX推進、ビジネスモデルの変換を支援し、お客様のビジネスにおける新たな価値創造に貢献します。



新会社の概要

社名	富士フィルム RIPCORDER 合同会社
本店所在地	神奈川県足柄上郡中井町境 430
資本金	1 億円
出資比率	富士ゼロックス 50% 米リップコード 50%
設立日	2020 年 9 月中
職務執行者	山口幸一 Ronald Sorisho
ビジネスエリア	日本およびアジア・パシフィック地域(富士ゼロックスの営業エリア)
主な事業内容	紙文書のイメージデータ化、およびデータ活用のための自動化やシステム連携を通じたデジタルトランスフォーメーションの支援サービス

富士ゼロックス株式会社 社長 玉井 光一のコメント

「当社は 2021 年 4 月 1 日に『富士フィルムビジネスイノベーション』に社名を変更いたします。この社名変更には『常にビジネスに革新をもたらす存在であり続けたい』との思いと、市場環境の変化に迅速に対応してお客様に常に革新的な価値を提供し続けるという決意を込めております。このたび、当社と米リップコード社が 9 月に設立する合同会社を、当社の長年のビジネス・プロセス・アウトソーシング(BPO)サービスのノウハウと、米リップコード社の卓越した技術を融合させることで、お客様のビジネスに革新をもたらす、デジタルトランスフォーメーションを牽引していく企業として発展させてまいります。」

米リップコード CEO アレックス・フィールディングのコメント

「DX は、世界中の CIO が最優先で取り組もうとしている課題です。当社はこの課題に果敢に取り組んでおり、富士ゼロックスとリップコードはこのジョイントベンチャーを通じ、グローバルに展開するお客様からの高い要求にお応えする一気通貫のソリューションを提供します。当社が持つ視覚機能を備えたロボット、機械学習と AI によるデータの分類や、高度な情報抽出といった技術と、イノベーション志向の富士ゼロックスが今日まで築いてきた実績を掛け合わせることで、お客様のニーズにお応えする比類なきソリューションを創出します。」

■米リップコード社について

リップコード社は、ロボット、ソフトウェアおよび AI の活用を通じて、レコード・マネジメント、Robotic Process Automation(RPA)、Managed Print Services(MPS)、Electronic Content Management(ECM)など急成長している市場に変革をもたらしています。リップコード社のロボットは、紙媒体をスキャンし、インデックス化、分類することで、クラウド上で検索可能にするとともに、既存の企業 IT システムに統合できるようにしています。また、リップコード社のクラウド型コンテンツ・サービス・プラットフォームである Canopy は、企業に対し、電子化された書類の管理、検索、および既存の業務プロセスとのシームレスな統合を可能にします。

詳細については以下をご参照ください。

www.ripcord.com

お知らせ: 2021年4月1日から、富士ゼロックス株式会社は社名を「富士フイルムビジネスイノベーション株式会社」に変更いたします。

本件に関する報道関係からのお問い合わせは、下記にお願いいたします。

富士フイルムホールディングス(株)コーポレートコミュニケーション部 広報グループ

Tel: 03-6271-5120 email: pr@fujixerox.co.jp

- Xerox、Xerox ロゴ、および Fuji Xerox ロゴは、米国ゼロックス社の登録商標または商標です。
- プレスリリースに掲載されているサービス、商品名等は各社の登録商標または商標です。